

2020 年 5 月 25 日

2020 年度「大学院生・若手研究者海外学会発表支援制度」の支援対象

日本社会心理学
会長 唐沢かおり

2020年度「大学院生・若手研究者海外学会発表支援制度」の支援対象について、規程に従って 下記のように選考を行いました。研究支援担当常任理事・岡隆氏（日本大学）を委員長とし、石井敬子氏（理事：名古屋大学）、北村英哉氏（理事：東洋大学）、大沼進氏（北海道大学）、工藤恵理子氏（東京女子大学）の各氏を委員とする選考委員会が構成され、慎重な審議をお願いしました。その結果、総応募件数10件の中から8名（大学院生の応募件数8件の中から6名、若手研究者の応募件数2件の中から2名）を支援対象候補者として推薦することに決定しました。

なお、2020年度の特別措置として、応募の中にはすでに延期や中止が決定された大会があるものの、応募時には開催予定であったことを踏まえ、大会が予定通りに開催されるか否かは審査において考慮しないこととしました。大会が次年度に延期となった場合には次年度に繰り越して使用することを認め、大会が中止となった場合には今年度または次年度に同等の学会で当該研究課題を発表することに使用することを認めます。さらに、次年度に繰り越して使用するとしても、次年度の本制度における会員の権利には影響しません。ただし、次年度に会員資格を喪失している場合には、次年度に繰り越して使用することはできません。これについて、常任理事会および理事会にて審議の後、承認されました。

支援金額は、規定に従い「航空運賃の半額+学会開催日数×10000 円」とします。支援対象者の皆さんは、発表の完了後、支援申請金額の根拠となる書類を添えて速やかに学会事務局に申請して下さい。

<支援対象者（申請受付順、敬称略）発表題目、発表学会>

1. 大学院生

- ・前田楓（まえだかえで）安田女子大学大学院文学研究科博士後期課程2年
Trust and Generosity Creates a Positive Attitude toward Inclusive Education.
(The 22th annual meeting of the Society for Personality and Social Psychology. Austin, Texas, USA. 2021年2月11日～2月13日)
- ・早川美歩（はやかわみほ）名古屋大学大学院教育発達科学研究科修士課程2年
The effect of body-ownership on empathic reaction and altruistic punishment behavior.
(The 22th annual meeting of the Society for Personality and Social Psychology. Austin, Texas, USA. 2021年2月11日～2月13日)

- ・水野景子（みずのけいこ）関西学院大学社会学研究科博士前期課程 2 年
Construction of a decision and learning model in repeated social dilemma games:
Model evaluation using Bayesian statistical modeling.
(53rd Society for Mathematical Psychology. Toronto, Canada. 2020 年 7 月 25 日～7 月
28 日)
- ・池田利基（いけだとしき）筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程 2 年
Haptic sensation effect on the self-referent judgement in the autobiographical recall
task.
(The 22th annual meeting of the Society for Personality and Social Psychology. Austin,
Texas, USA. 2021 年 2 月 11 日～2 月 13 日)
- ・笠原伊織（かさらいおり）名古屋大学大学院情報学研究科博士後期課程 2 年
Selective exposure among Japanese and its relational basis: Anticipated threat to shared
reality leads people to avoiding an opposing opinion.
(The 22th annual meeting of the Society for Personality and Social Psychology. Austin,
Texas, USA. 2021 年 2 月 11 日～2 月 13 日)
- ・王麗娜（わんりな）名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程 3 年
Intercultural Communication Anxiety, Intercultural Sensitivity, and Global Awareness:
the Mediating role of English Language Competence.
(National Communication Association 106th Annual Convention: Communication at
the Crossroads. Indianapolis, USA. 2020 年 11 月 19 日～11 月 22 日)

2. 若手研究者

- ・ GHERGHEL Claudia Emilia（げるげるくらうでいあえみりあ）一橋大学森有礼高等教育
国際流動化機構助教
The effect of expectations to help on benefactors' need satisfaction and positive affect.
(32th International Congress of Psychology. Praha, Czech Republic. 2020 年 7 月 19 日
～7 月 24 日)
- ・高松礼奈（たかまつれいな）京都大学教育学研究科グローバル教育展開オフィス助教
Perceived social expectations and moral judgments in Japan and the US.
(32th International Congress of Psychology. Praha, Czech Republic. 2020 年 7 月 19 日
～7 月 24 日)

以上